

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

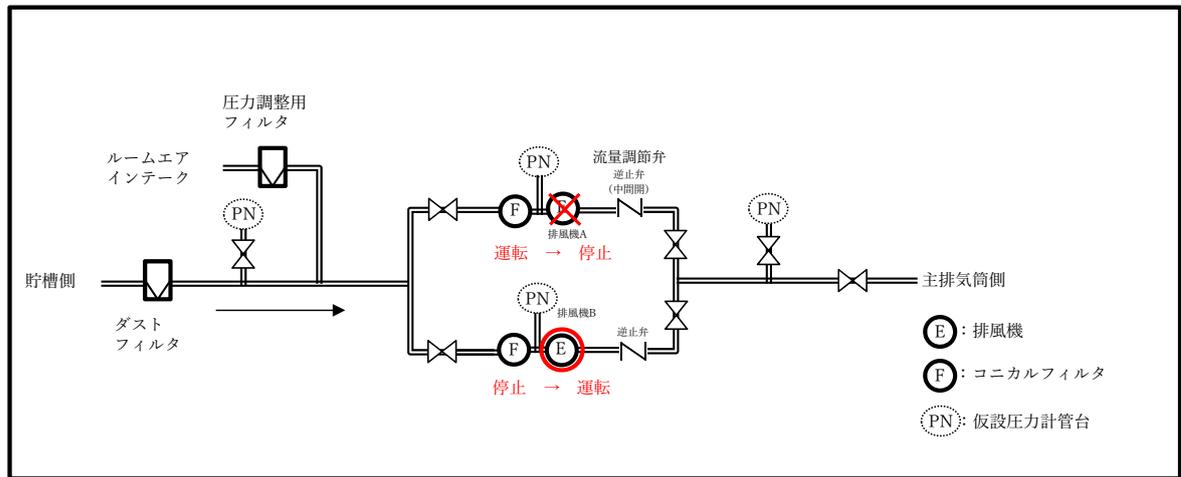
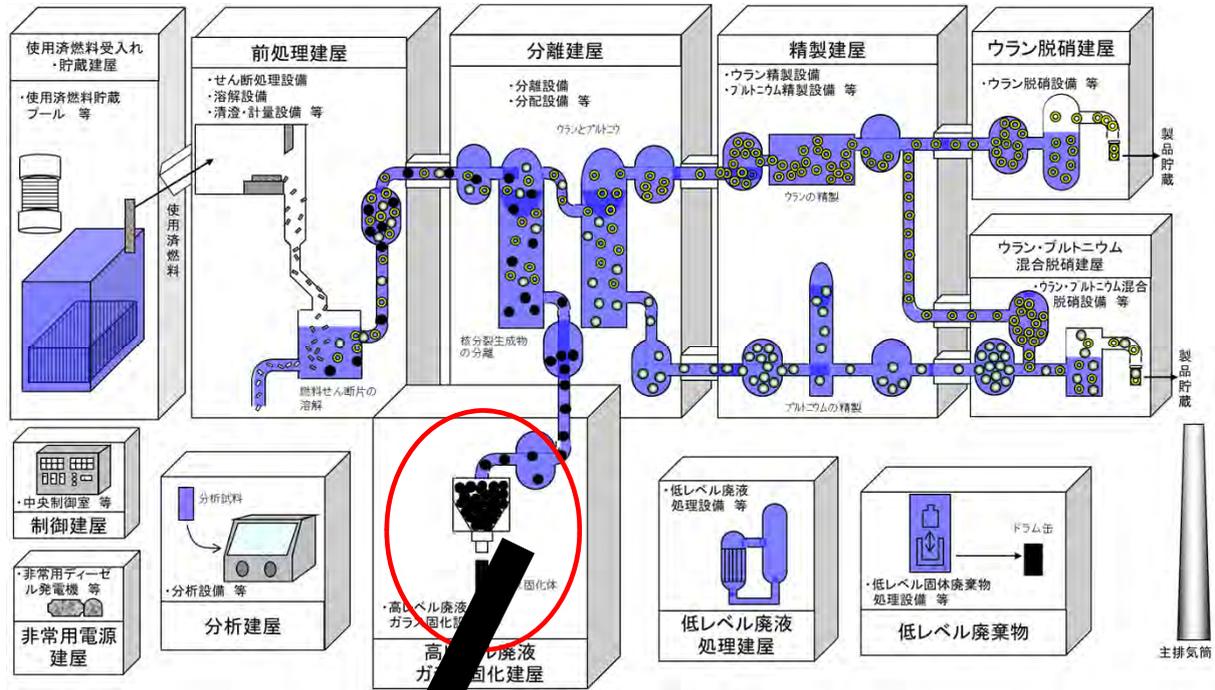
事象分類別 (C. 機器動作不良)

3-69. 高レベル廃液ガラス固化建屋における塔槽類廃ガス処理設備排風機の故障

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>高レベル廃液ガラス固化建屋：塔槽類廃ガス処理設備（高レベル濃縮廃液廃ガス処理系）排風機A</p> <p>高レベル廃液ガラス固化建屋内に設置の高レベル廃液貯槽のうち、高レベル濃縮廃液貯蔵系の廃ガスを塔槽類廃ガス処理系にて処理するための排風機。</p> <p>排風機の運転中。</p> <p>塔槽類廃ガス処理設備の排風機Aを起動中、「排風機A異常」警報、「排風機A回転数低」警報が発報し、排風機Aが停止、排風機Bが自動起動した。</p> <p>排風機下流の逆止弁が固着し、弁開度が小さくなったことにより排風機出口圧力が上昇し、ローターにたわみが発生したこと、排風機出口圧力上昇に伴う廃ガス温度の上昇により、ローターの熱膨張が発生したことで、ローターとサイドカバーの隙間が減少し接触。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 塔槽類廃ガス処理設備の排風機は停止したが、当該系統のもう1台の排風機が自動起動し、貯槽内を負圧に維持出来ていることから、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 塔槽類廃ガス処理設備の排風機は停止したが、当該系統のもう1台の排風機が自動起動し、貯槽内を負圧に維持出来ていることから、これ以上の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 塔槽類廃ガス処理設備排風機の復旧作業は、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 塔槽類廃ガス処理設備の当該排風機は停止するが、当該系統のもう1台の排風機が起動しており、貯槽内の負圧も維持されているので、他工程への影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<p>1. 停止した排風機以外の塔槽類廃ガス処理設備が正常に運転していることを確認し、分解点検を実施し、停止した排風機を復旧する。</p> <p>2. 復旧後、試運転を実施し正常に起動することを確認する。</p>												
<p>公表区分</p>	<p>翌平日に公表（ホームページへ掲載）</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 33%;">A情報</td> <td style="width: 33%; background-color: #d9ead3;">B情報</td> <td style="width: 33%;">C情報</td> <td style="width: 33%;">ごく軽度な機器故障</td> <td style="width: 33%;">清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td style="width: 33%;">不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法

故障した部品の補修
により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

影響の範囲の設備を停止して復旧

